



むこう市社協だより

# 福祉パレット

No. 106

平成17年11月25日発行

編集・発行

社会福祉法人 向日市社会福祉協議会

京都府向日市寺戸町西野辺1番地の7

向日市福祉会館内

TEL.075-932-1960 FAX.075-933-4425

第25回

## 向日市社会福祉大会開催

少子・高齢化がますます進行し、市民の福祉ニーズは複雑で多様なものとなつてきました。本会ではそれらのニーズに対応し、市民の誰もが安心して自分らしい生活を営める地域社会を作るべく、市民の皆様の福祉活動へのさらなる理解と参加を得られるよう、第25回向日市社会福祉大会を向日市民会館で開催いたしました。

第1部の式典では、多額のご寄付をいたいた個人、法人・団体の方々と、長年に渡り社会福祉事業に従事されました個人、ボランティア団体の方々に対しても感謝状を贈呈いたしました。

第2部の記念講演では、介護カウンセラーでありエッセイストの羽成幸子氏より「介護する側 される側のあり方」をテーマにお話をいただきました。



三菱電機(株)、SOCIO ROOTS基金  
国際ソロップチミスト京都→西山  
向福グループ  
医療法人回生会  
乙訓地区労働者福祉協議会  
小西 かずゑ  
服部 弘泰

金品寄付者  
〔個人寄付者〕  
〔法人・団体寄付者〕

会長表彰

(順不同 敬称略)

社会福祉事業従事者  
〔個人〕

野 小 藤 小 野 太 岡 井 福 足 森 奥  
村 林 田 野 中 田 田 上 島 立 田  
忠 千 久 扶 順 孝 敏 伊 之 貴 美 子  
寛 修 士 恵 子 美 子 男 祐 幸 子



小野廣一  
〔評議員〕

絵手紙ひまわりの会  
サークル・プラスワン  
向日市要約筆記サークル「フレンド」





**問い合わせ先**  
総務係 (TEL: 932-11960)

務部  
佐藤会計事務所  
ジース・ド・テック(株)  
有志賀サイクル  
株清水工務店  
翠扇  
杉山建材  
(有)スマイルケア  
タカケンサンシャイン(株)  
(有)高橋自動車  
(株)瀧本金物百貨店  
タツクメイト万源酒店  
建口石材(有)  
(株)タミアキ造園土木  
(有)長榮堂  
辻山久養堂  
東洋竹工(株)  
(有)富安水工店  
仲澤倉庫(有)  
(株)ナカムラ理化  
ナカライトスク(株)  
西の丘ローンテックラブ  
ニッセン(株)  
日東薬品工業(株)  
野畑米穀店  
(株)野村龍酒店  
橋本住宅  
長谷川電機  
(株)花久  
(株)原田ソールウォーター  
ファッショングルマリ  
フォト一番館ウエダ  
(株)藤田興業

フジヨシ  
舞鶴倉庫(株)京都営業所  
丸正倉庫(株)  
(株)マルヤス  
向日市商工会  
(有)向日水道  
森永牛乳物集女販売店  
(株)矢尾卯  
(株)屋久杉工務店  
(株)安井塗工務店  
(有)山口石油店  
(有)山本商会  
ライフシティ東向日  
若菜屋  
(有)和光下村  
わた治  
(株)京都銀行向日町支店  
(株)京都中央信用金庫向日町支店  
京都中央信用金庫東向日支店  
京都中央農業協同組合向日支店  
向日市助役  
海老井 秀熙  
澤 信一  
向日市収入役  
向日市教育長  
奥 村 将治  
前・水道事業管理者  
清水 正継  
向日市役所課長会  
向日市役所部長会

### その他

# 社協会員制度の趣旨について

**Q 社協会員ってなに?**

**A** 向日市社会福祉協議会は民間法人であるため、財源は広く個人や企業・団体の皆様からの会費や寄付金で支えられています。

また、会員制度は市民の皆様ひとりひとりが福祉の担い手となることが、本来の福祉のあり方だという考え方から、住民参加の一つとして設けられたもので、社協の事業運営にご賛同いただく市民の皆様に入会していただくものです。

会員の種類は、自治会・町内会を通じてお願いする一般会員・特別会員、福祉のまちづくりにご賛同いただぐる篤志家の皆様にお願いする名譽会員、企業・団体の事業所の皆様にお願いする賛助会員、があります。

**Q 一般・特別会費はどうやって集められるの?**

**A** 社協では自治会で会費の取りまとめをお願いしております。8月にかけて各世帯に訪問し、入会のお願いをしていただいております。

一般会員	個人 一口500円
特別会員	個人 一口3,000円
名譽会員	個人 一口10,000円
賛助会員	法人・団体・事業所 一口5,000円

**Q 入会は強制?**

**A** 強制ではありませんが、加入していくことで、福祉のまちづくりの担い手の一員となつていただけるのです。

自分たちの町を自分たちの手でも多くの皆様に社協活動の趣旨をご理解いただき会員になつていただくことが、住民主体の福祉のまちづくりの第一歩となるのです。



このように、自治会・町内会の皆様のご協力を得て会費を集めていきます。

組織された団体で、向日市には物集女町自治連合会、寺戸町連合自治会、森本区、鶴冠井区、上植野町自治連合会、西向日自治会、向日区及び向日台連合自治会の8つの自治会があります。

2005.9.3

# 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

## 向日市総合防災訓練



本会では、向日市総合防災訓練の主会場である向陽高等学校グラウンドにおいて、災害ボランティアセンターを設置しました。登録ボランティア10名と社協職員が中心となって、他市町村からの救援ボランティアや、支援物資の仕分け、避難所への救援物資の配布訓練などを行ないました。

今回の訓練は、乙訓地域を震源とするマグニチュード7・0の直下型地震が発生し、向日市において震度6強の地震が発生したことを想定して行なわれました。

災害時（特に大規模災害時）には、既存の防災ボランティア組織に加え、多くの一般ボランティアがボランティ

アセンターには集まつて来ることが予想されます。また、多くの物資も運ばれてくることでしょう。そうした中、ボランティアセンターがいち早く機能を發揮することができるよう、本会では、こうした訓練を定期的に行なっています。

### 1 ボランティア受付訓練

- ボランティア登録（専門ボランティア・一般ボランティア）
- ボランティア活動保険加入手続き
- ボランティニアーズ受付

### 2 物資仕分け訓練

- 救援物資の受付（依頼カードの作成）
- 物品、配布先による仕分け作業
- 分類別にしての保管作業

### 3 物資配布訓練

- 保管場所から各避難所への配布
- 作業後の活動報告の提出

【訓練メニュー】

## ボランティア講座 ぜひ一度ご参加ください！

まだまだ間に合います



### ①ボランティアをもっと身近に感じてみよう！

～市民ボランティアスクール～

第8回	12/9(金)	13:30～15:30	ボランティア活動のルール
第9回	1/13(金)	13:30～15:30	ふれあいサロン活動体験(実践)
第10回	2/3(金)	13:30～15:30	実践のふりかえりと総まとめ

\*場 所 福祉会館（3階）大会議室

\*対 象 向日市内に在住、在学で、市民活動（ボランティア活動）に関心のある一般市民

\*受講料 500円（資料代として）

### ②ボランティア活動別講座 ～要約筆記ボランティア養成講座（基礎課程）～

第8回	12/7(水)	13:30～16:00	求められる要約筆記とは	協力して書こう
第9回	12/21(水)	13:30～16:00	講演の要約筆記	ノートテイクと筆談(1)
第10回	1/18(水)	13:30～16:00	要約筆記とボランティア活動	ノートテイクと筆談(2)
第11回	2/1(水)	13:30～16:00	聴覚障害者福祉の問題点	総合練習(1)
第12回	2/15(水)	13:30～16:00	聴覚障害者の福祉	総合練習(2)
第13回	3/1(水)	13:30～16:00	閉講式(修了証授与)	交流会

\*場 所 福祉会館（3階）大会議室

\*対 象 向日市内に在住、在学で、市民活動（ボランティア活動）に関心のある一般市民

\*受講料 500円（資料代として）

\*お問い合わせ、申し込み先

地域福祉係 TEL:932-1961 FAX:933-4425 E-mail.mukou-vc@ceres.ocn.ne.jp

※ファクシミリ、E-mailによる申し込みの場合は、「申込受付完了通知」をこちらから送信した時点で申し込み完了とします。

# ボランティア

## 募集集中！

現在募集しているボランティア情報などが  
いっぱい集まっています！

ボランティアコーディネーターが相談に  
のりますので、まずはご連絡をお願いし  
ます。

\*ボランティア登録を  
お願いします。

直接、センターの窓口まで来ていただき、  
「ボランティア登録カード」に必要事項を  
記入してください！

記入いただく事項

①住所・氏名・電話番号・生年月日など

の基本的な情報

②活動希望分野

③趣味・特技など

④活動できる時間帯

ボランティア  
活動センターには、  
気になる情報が  
いっぱいあります。



## くらしの資金(冬期)貸付案内

疾病や失業により、一時的にお金のや  
りくりに困ったり、緊急に資金を必要と  
する世帯のために、くらしの資金の相談  
を受け付けます。

●受付期間 12月1日（木）～15日（木）  
午前9時～午後4時  
(土曜日・日曜日を除く)  
◎要予約

●貸付限度額 1世帯あたり10万円以内

●予約・相談窓口  
向日市社協・地域福祉係  
(TEL:932-1961)

個人情報は、ボランティア活動の紹介  
や、センターからのお知らせ以外の目的  
には使用いたしません。

## 歳末たすけあい募金

みんなでささえあうあつたかい地域づくり

「みんなでささえあうあつたかい地域づくり」をス  
ローガンに、今年も「歳末たすけあい運動」を実施  
することになりました。

地域福祉の推進のために、皆様方のご支援ご協力  
をいただきますようよろしくお願ひいたします。

◎運動期間

12月1日から  
12月31日まで



京都府共同募金会  
向日市社会福祉協議会  
向日市民生児童委員連絡協議会



## 在宅での介護の準備と 心構え・体の動かし方

向日市社協では、毎年12月に「くらしに活かす介護教室」を開催しています。今年のテーマは、「在宅での介護の準備と心構え・体の動かし方」です。

講師の田中由紀子先生に実技を通してわかりやすく指導していただきます。

介護に関心のある方は、お気軽にご参加下さい。

日 時 平成17年12月6日（火）午後1時30分から  
4時まで

会 場 向日市福祉会館（3階）大会議室  
内 容 講演「在宅での介護の準備と心構え・体の動かし方」・実技指導

講師：田中由紀子氏

対象者（日赤京都府支部事業推進課家庭看護係長）  
向日市在住の介護者又は介護に関心のある方

定員 30名（先着順）  
※定員になり次第締め切れます。

※福祉関係者可



参加費 無料  
持ち物 筆記用具

※動きやすい服装でご参加下さい。

申込先 向日市社協 地域福祉係

（TEL：932-1961）

## おせち料理配食の お知らせ

あたたかいお正月を  
迎えていただくために

配食を希望される方は、必ず下記の事項をお読みいただき、お住まいの地区の担当民生委員を通じて、お申し込みください。

対象者 市内在住で70歳以上の方  
一人暮らしの方

費用 2,000円

内容 1重 5寸5分折  
(4,000円相当)

申込 お住まいの担当民生委員まで

**【12月12日（月）締切】**

お問い合わせ先：

地域福祉係 TEL：932-1961



## 第3回

## 子育て支援講座のご案内

「いざという時の事故に備えて～心肺蘇生法を学ぶ～」

向日市社協では、国際ソロプロチミスト京都一西山と向日市子育てセンター「すこやか」と共催で、子育て支援講座を開催しています。

今年度3回目の開催となる今回のテーマは「いざという時の事故に備えて～心肺蘇生法を学ぶ～」です。

講師の田中由紀子先生に実技を通してわかりやすく指導していただきます。

当日は、保育ルームを開設しますので、子育てでおられる方はもちろんのこと、子育てに関心のある方もお気軽にご参加下さい。

日 時 ●平成17年12月12日（月）午前10時から正午まで

会 場 ●向日市福祉会館（3階）大会議室

内 容 ●講演「いざという時の事故に備えて～心肺蘇生法を学ぶ～」  
・実技指導

講師：田中由紀子氏（日赤京都府支部事業推進課家庭看護係長）

対象者 ●向日市在住で、小学校就学前の子どもを子育てでおられる方  
子育てに関心のある方・その他（市民一般・福祉関係者等）

保 育 ●20名（先着順／1歳以上未就学児まで）

※定員になり次第締め切れます。

定 員 ●50名（先着順） ※定員になり次第締め切れます。

参加費 ●無料

持ち物 ●筆記用具 ※動きやすい服装でご参加下さい。

申込先 ●向日市社協 地域福祉係

（TEL:932-1961）



# 車いす対応車両を貸出します

本会所有の車いす対応車両「V友愛の車」を、外出困難な高齢者や、障害を持たれた方への外出支援を行なうボランティアに貸出します。

利用できる日時●① 1日以内

②月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

(祝日と12月27日～1月5日の期間を除く)

利用できる車種●マツダ デミオ 1,300cc

(対人対物賠償保険に加入済)

利用条件●次の3つの条件にすべて該当する方

- ①本市在住で、ボランティア登録を行なっており、運転歴3年以上ある方で、かつ対象となる利用者が利用者登録を行なっていること。
- ②通常の交通機関を利用するのに介助者（1名）が付き添つても著しく困難を伴う者、また、車いす、補助具等を使用しても外出に著しく困難を伴う者を移送する場合。
- ③公共機関、医療機関を利用する場合。

利用料●300円／回



## 生活支援員募集

地域福祉権利擁護事業は、認

知症や知的障害、精神障害があり、一人で判断や契約などが困難な方を対象に、福祉サービス利用の手続きや、日常的金銭管理といったお手伝いをするものです。

その事業に携わっていたらしく

生活支援員（アルバイト職員）

を募集いたします。

活動時間…1回につき、1時間

～2時間の訪問です。

活動頻度…週1回～月1回程度

時間給…800円（別に事務費

支給あり）

申し込み…市販の履歴書に写真を貼付して、必要事項を記入のうえ本会まで。

お問い合わせ先…地域福祉係  
TEL：932-11961

## 福祉サービス利用援助事業 (地域福祉権利)のご案内

### 住み慣れた地域で安心して暮らしていただくために

認知症（痴呆）や知的障害、精神障害のある方を対象に、住み慣れた地域で安心して暮らしていただくために必要な福祉サービスの利用をお手伝いしています。

お手伝いしている内容は、福祉サービスに関する情報提供や助言、利用手続きや日常的金銭管理等です。

事業の内容や利用方法、利用料金等の詳細については、あ気軽に向日市社協地域福祉係までお問い合わせ下さい。



お問い合わせ先 向日市社協 地域福祉係 TEL:932-1961

## 悪徳訪問販売に ご注意

皆さん、こんにちは。私は、ケアマネジャー（介護支援専門員）で介護保険事業の仕事をしております。

担当している方には、「社協のケアマネジャーです。おられますか？」と大きな声を出すようにしています。誰が来たのかはつきり分かる様にするためです。

「誰か分からない人が来たら、すぐに出ないでよ。」と声を掛けるようにしています。

でも、そのような一人暮らしの高齢者等を狙い巧みな詐術で勧誘を行い、いつのまにか契約を結ばされてしまわれるようなことがあります。以前ヘルパーさんの連絡であわてて訪問すると、法外な値段で契約を結ばれていて、介護者に連絡を取り、クーリング

オフの手続きをしたことがあります。

ご存知のように、訪問販売で交わした契約は、契約内容を明記した書面を受け取った日から8日以内であればクリーニングオフ出来ます。しかし様々な理由をつけてクリーニングオフに応じない業者も多く、解約したつもりでいたのにいつのまにかローンの引き落としが始まってしまったというケースもあります。クリーニングオフ期間が経過してしまった強引な契約や、商品説明時と実際の商品が違う・品質が悪いなどといった場合には、特定商取引法・消費者契約法といった法律に違反している可能性があり、解約できるケースがあります。お心当たりの方は、市役所の相談窓口等にご相談されてはいかがでしょうか。

国際ソロプチミスト京都一西山様より、認証20周年記念事業の一環として、福祉事業に活用していただきたいとの趣旨で、軽自動車（ワゴンR）1台を寄贈いただきました。

向日市社会福祉協議会では、

趣旨を受けて、昨年度より京都府社会福祉協議会から受託している、乙訓ブロックにおける地域福祉権利擁護事業の基幹的社協運営事業をはじめとする福祉事業に活用させていただいておりま



### 善意のご寄付ありがとうございました。

(平成17年5月19日～平成17年9月30日)

森村 勇 様

10,000円

ボランティア募金箱 11,990円

デイリーヤマザキ向日郵便局前 様 フォレノワール 様 キッチンタロー 様  
なかの食品 様 タックメイト万源 様 神崎屋 様

# 平成18年4月から制度が変わります

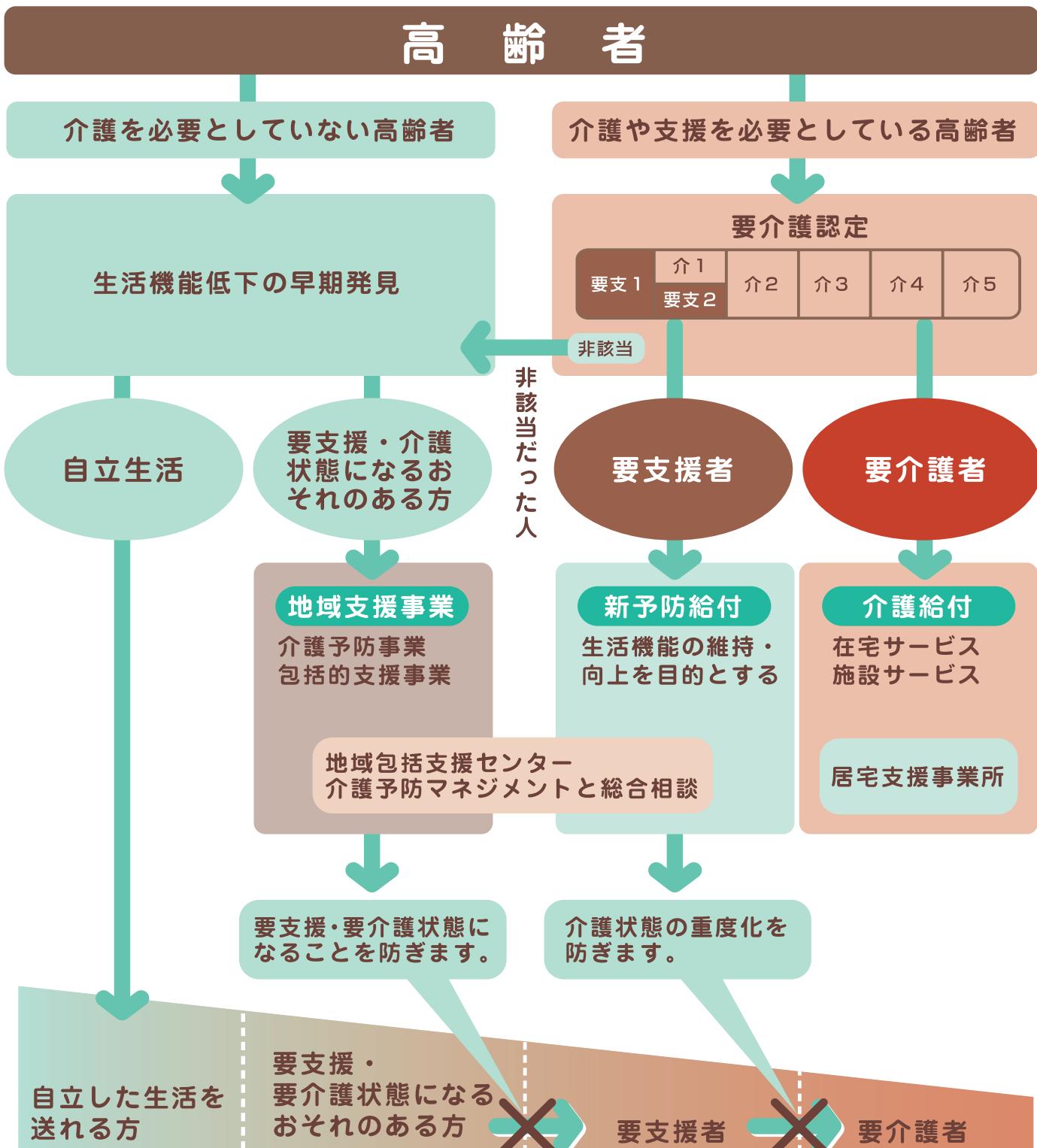
## 介護予防を重視した制度が作られます。

特に、要支援対象者の方については、予防重視のサービスに変わります。

今の生活機能の維持と向上を目的として、新しくサービスが作られます。

介護の必要な方は、今までの様に介護保険も使えます。今介護を必要とされていない方については、住み慣れた地域で、お元気でいて頂くための介護予防サービスが受けられます。

新しく、行政の主体で、高齢者の総合的なサポートをする『地域包括支援センター』が作られます。



# ヘルパーとともに パート10

## 100歳でお一人暮らし

野々口カツさん（100歳）  
橋本敏子さん（二女、66歳）



### カツさんの1世紀

カツさんは明治38年8月7日に生まれ、今年で100歳です。京都市、下京区の祖父母のもとで育てられ、小学校卒業後、お祖母さんに『紋付の糊置き業』を習い、一緒に仕事をしていました。結婚後は、御主人と共に仕事をされていました。5人のお子さんに恵まれ、4人のお子さんを大学まで出されました。

今までで、一番思い出に残っているのは「小学生の頃です。頑張って勉強しました。毎年、学校から褒美を貰つたり、卒業

100歳のお祝いの肖像画とヘルパーとカツさん



### カツさんとヘルパー

11年前（89歳）から、ヘルパーを利用されています。初めは、

いつも食事をヘルパーに聞く、「ひじき、おから、昆布豆、煮物などの和食を、ほんの少量ずつ食べられます。洋食は食べられません。」とのことです。

ヘルパーへの感想は「何もかもしてもらって、なんば感謝しているか分かりません。まかしてやつてくれるし、私は、お箸を持って食べるだけです。みんなのお陰で生活しています。毎日、感謝しています。これで、充分です。」

ヘルパーからのお祝いの言葉



時には、大きな漢和辞典をもらいました。その頃は、電気もガスも無くて、水はつるべで汲み、電車も通っていませんでした。と懐かしそうに話して下さいました。

今までの生き方は、「お祖母さんに教えてもらったように、正直に生きてきました。うそは、大嫌いです。何かをしたいという事はありません。昔のことは、くどくど言うても仕方ないし、何もよくよしません。何が起きています。子供たちには、いつまでも生きていて欲しいなと思っています。」と話してくださいました。二女さんは、布団屋の仕事をしながら、月に数回、京都市から来られてお世話をされています。

徐々に回数が増し、現在は、毎日、朝夕で、モーニングケア、ボータブル介助、ボータブル処理、清拭、買物、掃除、洗濯、調理、配膳、片付けを利用されています。調子の良い時は御自分で、お手洗いまで行かれます。

一時、入浴介助の援助も利用されていたのですが、自宅入浴が出来なくなり、99歳の時大決心をして、ディサービスを利用されました。（現在は、訪問入浴を受けておられます）

向きな生き方とお人柄に感銘し、毎日楽しく訪問させてもらっています。贅沢はせず、欲も持たず、静かに生きてこられたカツさんの一世紀、辛い事もいっぱいあったと思いますが、常に賢く生き抜かれ、今も輝いています。

### 登録ヘルパー募集中!!

#### 〈資格〉

- ①ホームヘルパー2級以上
- ②概ね50歳位まで
- ③向日市在住（近郊可）
- ④バイク又は自転車に乗れる方

#### 〈ヘルパーからの一言〉

「利用者さんから学ぶ事が多くありますよ」「仲間と楽しく働きませんか？」

#### 〈お問い合わせ〉

向日市社協ホームヘルプセンター  
(TEL:932-1968)

お電話  
お待ちして  
います！

# デイサービス イベント情報

## 毎年恒例秋祭り !!

今回は向日市デイサービスセンター毎年恒例大イベント“秋祭り”が  
10月に行われましたので紹介をさせていただきます。  
今年の秋祭りも大変盛り上がりました。



出店、タコ焼きコーナー大盛況！



豪華賞品いっぱいのbingo大会も  
大好評でした



みんなでマツケンサンバ

### 今後のイベント情報

- 11月 柿買い物ツアー
- 12月 クリスマス会  
かくし芸大会など盛り沢山

デイサービスに関するお問い合わせ先：向日市デイサービスセンター（TEL：931-3294）

# この人に聞く

Part 3

向日市森本区  
区長 清水 透 氏



向日市社協では、福祉パレット第104号から、向日市内で社会福祉に携わって、活躍しておられる方にインタビューを行い、その方の社会福祉活動の内容等をご紹介する「この人に聞く」コーナーを開設しました。  
今回は、向日市森本区長 清水透氏に、地域自治と地域福祉を推進する立場からお話を伺いました。

## ▼プロフィール

清水透氏が、地域自治を担当される自治連合会（区）で、市社協の副会長となられたのは平成16年6月からです。

## ▼地域自治と地域福祉の活動

向日市社会福祉協議会では、地域福祉活動を推進していく上で、貴重な財源となる会費を毎年8月、自治連合会（区）様が窓口となって、自治会・町内会長様を通して、住民の皆様から納めていただいております。

自治連合会の区長さんとして、昨今の社会福祉を取り巻く状況が大きく変化する中で、皆様から多くのご意見を聞いておられると思いますが、最近、特に感じておられる事をお伺いします。

住民の核家族化の進行と価値観の多様化によって、隣人同士のお付き合いが希薄化し、お互いに助け合うという社会福祉協議会の目指す地域福祉活動が、ますます重要となつていくと思います。社会が著しく変動する中で、皆様が会員となつて納めてい

ただいた会費を高齢者、障害のある方、子育てをしている方等、誰もが安心して暮らせる住民主体の福祉のまちづくりのために有効に活用していただきたいと思います。

また、平成18年度より、向日市で実施される指定管理者制度は福祉会館も

対象になると聞いており、もし、市社協が福祉会館を管理運営することになれば、理事として大変重い責任があると感じています。

向日市社会福祉協議会では、福祉に対する広報啓発活動にも力を入れております。自治連合会様

（区）には、福祉パレットの各世帯への配布をはじめ、福祉講座等の案内チラシを窓口に設置していただくなど、ご協力をいただいております。

A 自治会、町内会の役員及び住民の方には、福祉パレットの配布や会費の納入を通じて、少しでも福祉に対する理解と関心が伝わればと考えております。

A 向日市社会福祉協議会では、福

## ▼ふれあいと思いやりのまちづくり

今後の少子高齢化社会において、自治会活動と社会福祉協議会の役割について、考えをお聞かせください。

A 私たち地域社会を構成する市民として、ひとり暮らし及び高齢者世帯の見守りや孤独解消・仲間づくりのために、地域福祉活動の推進、また近隣互助の精神の再確認がますます重要になってくると思われます。

自治会では地域コミュニティの活性化を一層図つて行くとともに、市社会福祉協議会においても、住民の皆様からいただいたいる会費を財源に、少子高齢化社会に寄与する「子育て支援講座」や「高齢者福祉講座」「ふれあい料理教室」「高齢者ほのぼの広場講座」等をはじめとした各種事業を開催するとともに、地域福祉の担い手となる住民・グループ・団体等の活動を支援し、福祉推進に向けてのネットワークづくりを進めてもらいたいと思います。

## 向日市社協の広報誌「福祉パレット」に関するお知らせ

向日市社協の広報誌「福祉パレット」は、市民の皆様方から寄せられた善意である赤い羽根共同募金の配分金の一部を財源として、年に3回（7月・11月・3月）発行しています。

向日市社協では、今後も市民の皆様方に关心と親しみを持って読んでいただけるように、紙面の充実に努めていきたいと思っておりますので、「福祉パレット」に対するご意見やご感想、ご要望等がございましたら、お気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先 向日市社協 総務係（TEL：932-1960）

